

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください

[研究課題名]

小児卵巢腫瘍における卵巢腫瘍核出術後の MRI 画像の検討

[研究責任者]

小児外科 医師 浮田明見

[研究の背景]

小児の卵巢腫瘍では、良性腫瘍が多く、中でも成熟嚢胞性奇形腫が多い。手術術式としては、妊孕性温存のため腫瘍核出術を選択される場合が少なくない。核出術後の残存卵巢の MRI 画像について検討した報告は少なく、術後にどの程度患側卵巢が温存できているかについては、不明である。

[研究の目的]

今回、当院で卵巢腫瘍核出術を施行した症例の術後 MRI 画像を検討し、患側卵巢が描出されているか、また卵胞の指摘ができるかについて調査し、核出術を選択する意義や、術前に残存卵巢の予測できる因子があるかについて検討し、実臨床へ反映させることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

卵巢腫瘍の患者さんで、西暦 2005 年 12 月から 2023 年 4 月の間に当院小児外科で診断・卵巢腫瘍核出術を受けた方の中で、術後 MRI 検査を施行された方

●研究期間：研究機関の長の許可日～2030 年 12 月末日まで

●利用または提供を開始する予定日：委員会承認後、1 週間以降の予定

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、術前後の画像所見（MRI 検査、US 検査）、手術記録、病理所見

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

本研究では、いただいた試料や診療情報を使わせていただく際に、お名前やご住所など、患者さんをすぐに特定できる情報は取り除き、代わりに研究専用の番号を付けて大切に管理します。また、この番号と患者さんのお名前を結び付ける情報についても、当院の研究責任者が責任をもって丁寧に管理いたしますのでご安心ください。

さらに、研究の成果が第63回日本小児外科学会学術集会で発表されることがありますが、その際に患者さんが特定されるような情報が外に出ることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究の研究資金を用いて行う研究ではありません。

この研究におけ *teisyutyu* る当院の研究者の利益相反^{*}については、当院の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究組織に係る研究者の利益相反については、それぞれが所属する機関において、適切に管理されています。

^{*}外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究への参加、または参加を途中で中止するかどうかは、患者さんご本人の自由な意思でお決めいただけます。

患者さん、もしくは代理の方が「研究への参加（血液・組織などの検体や、カルテ等の診療情報の利用）」にご同意いただけない場合は、研究責任者または下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。

研究にご協力いただけない場合でも、診療や治療において不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

なお、いただいたご連絡の時期によっては、すでに研究結果が論文等で公表されている場合があります、その際には、すでに利用されたデータを削除できないことがあります。あらかじめご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

〒701-1192 岡山市北区田益 1711-1

小児外科 医師 浮田明見

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255